

3 i 研究会の枠組みと 参加要領

2017年8月7日（月）

一般社団法人情報科学技術協会

3 i (Information, Infrastructure, Innovation)

- 新たな投資や新しい事業を開始する局面で意思決定に役立つ**情報**とはなにか？
- さらに、**イノベーション**を創出するとき、多種多様な**情報源**および**分析ツール**を用いて貢献できることは何か？
- そして、それを新しい**情報の活用方法**として**提案**することで**共有化**を図る。

INFOSTAの期待

参加メンバーが他社および**異業種**等の**多様な人々**と共にワークショップを行うことにより広く「経営に資する情報を収集・解析・**発信する情報活用能力**」を獲得すること

活動の枠組み

活動の主体

個別グループ

- ・リーダーの選出
- ・テーマの設定
- ・シナリオの策定
- ・調査/解析の実施
- ・成果報告（中間、最終）

+

グループリーダー会議

- ・活動の進捗管理
- ・活動推進上の課題解決

活動支援

事務局（INFOSTA、JST、ジュー・サーチ）

- ・会場手配、全体スケジュールリング
- ・リーダー、メンバーへの各種連絡
- ・グループリーダー会議運営
- ・情報共有のためのグループウェア設定
- ・データベース・解析ツールの提供

連携

アドバイザー

- ・活動のアドバイス
- ・メンバーへの助言・指導

第5期の活動

■運営概要

- 研究会：年間6回（9月～2月）＋最終報告会（3月）

- 開催時間：13：15～17：30
- 東京（毎月1回木曜日）大阪（毎月1回火曜日）

開催スケジュール 参照

- グループリーダー会議：年間10回（9月～6月）

- 開催時間：12：45～13：15

■年間スケジュール（詳細は別紙参照）

- 2017年9月～10月：研究テーマ、研究シナリオの検討

- 2017年11月～：シナリオに基づく研究

2018年2月

- 2018年3月（予定）：最終報告会

- その他：インフォプロへの口頭発表、「情報の科学と技術」への論文投稿

利用できるデータベース・解析ツール

データベース・解析ツール、	内容	提供会社
JDreamIII	文献情報	(株) ジー・サーチ
日経テレコン	日本経済新聞 4 誌他	(株) ジー・サーチ
CKS Web	国内特許情報	中央光学出版 (株)
CsvAid	国内特許分析	中央光学出版 (株)
Orbit.com	海外特許の検索・分析	中央光学出版 (株)
True Teller 特許ポートフォリオ	テキストマイニング分析ツール	NRIサイバーパテント (株)
見える化エンジン		(株) プラスアルファ ・コンサルティング
特許マップEXZ	特許マップ作成ソフト	インパテック (株)
ぱっとマイニング	特許マップ, テキストマイニングツール	ワイズ 特許サービス (株)
ウルトラパテント	特許分析・レイティングツール	(株) ウィズドメイン

参加メンバーのミッション

■ワークショップへの積極的参加

- 参加者による**グループワーク**形式で各種情報源調査・解析を実践する
- 毎月開催の研究会（全体会、グループ討議）に**原則毎回参加**する
- 作業を積極的に分担し、一方的な知識や技術の伝達ではなく、**参加者が自ら参加・体験**する
- メンバー個々に**持ち帰り調査**する
- 成果は責任を持ってまとめ、必ず**対外発表**を行う

第4期活動紹介

- 研究期間：2016年8月～2017年7月(全12回)
- 参加メンバー数：30名
 - 知財担当者、調査担当者、企業/大学の研究者
 - 製造業20名（化学、繊維、医薬、電機、他）
 - その他10名（調査・情報系サービス、大学、他）

第4期活動紹介 (2)

■研究テーマ概要

東京AG：新規事業を提案するための分析手法の検討

東京BG：成熟市場を活性化させるKANSEI Valueの可能性
～感性に訴求する時代の知財戦略の検討～

東京CG：S社によるT研究所への出資を題材とした
知財デューデリジェンス実務の検討

大阪AG：AR・知育分野における新規事業創出

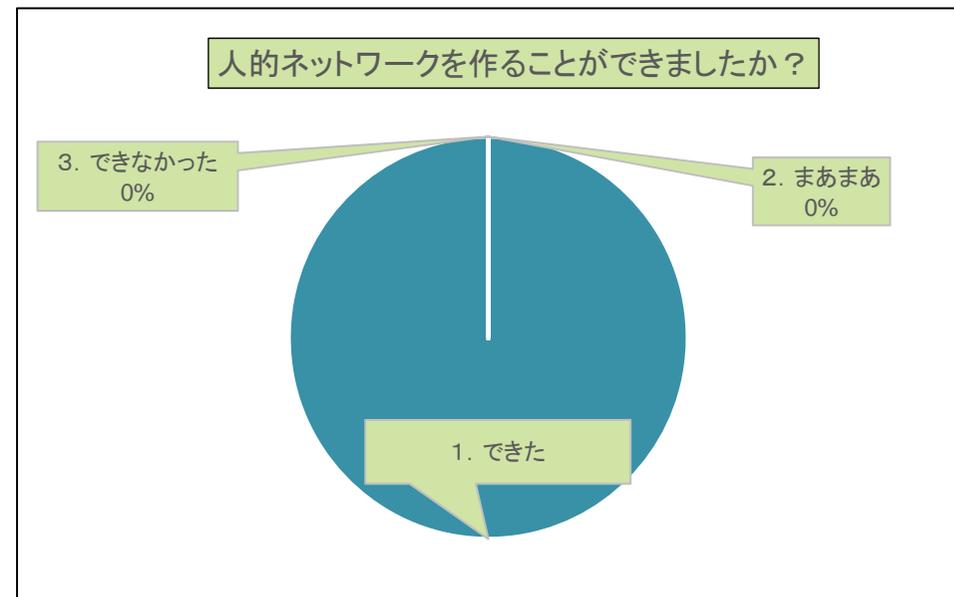
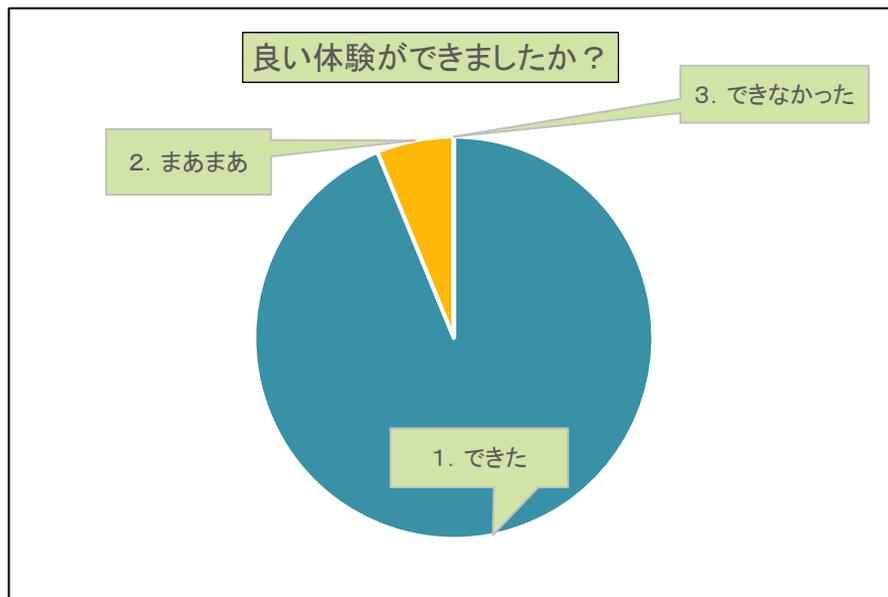
大阪BG：段階的発想法による用途探索
～自社技術から新事業領域を探る～

情報プロフェッショナルシンポジウム (INFOPRO 2017)、 「情報の科学と技術」 で発表予定

第4期参加者アンケート結果より

～満足度・人脈形成～

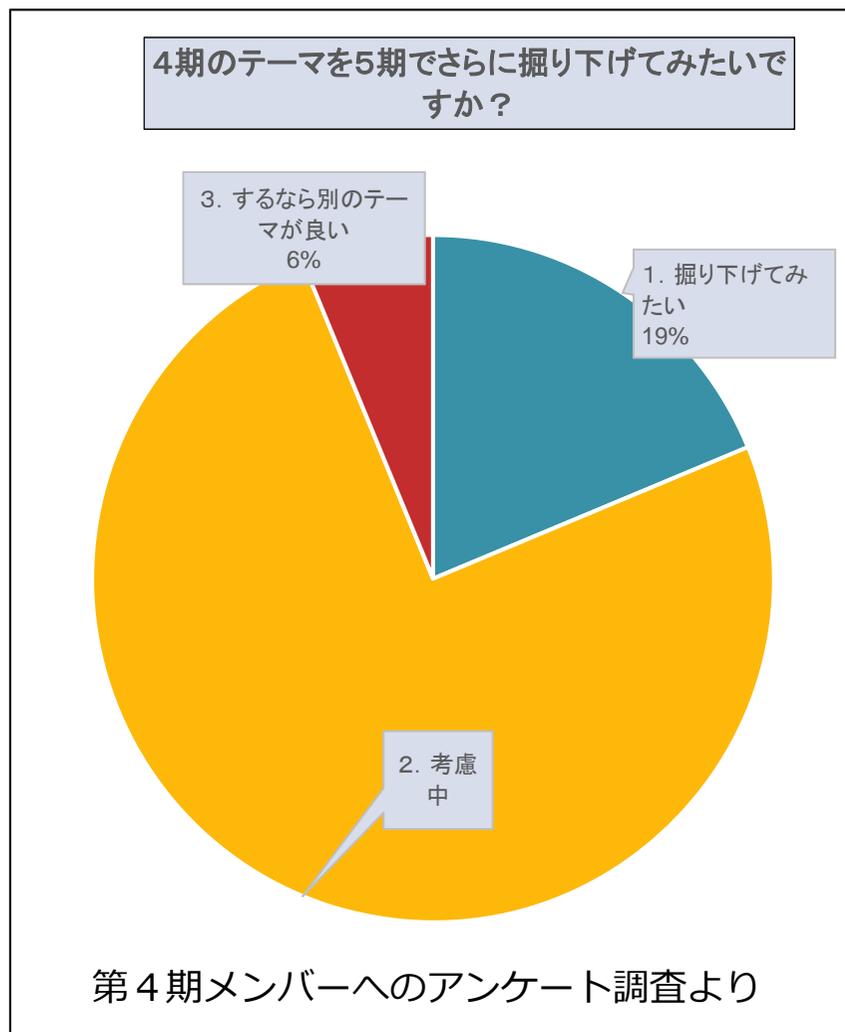
- ① 参加者の**94%**が、「**良い体験**ができた」と回答。
- ② **すべての参加者**が**人脈形成**ができたと感じている。



第5期参加者募集

- 以下のテーマに関心を持っている方を募集します。
 - 先端技術トピックスおよび技術動向予測
 - 社会課題を題材とした新規課題の抽出
 - 企業数社を対象とした技術情報を用いたコア技術の特定手法開発
 - 自社コア技術を用いた新規用途・市場・顧客開拓
 - 戦略的特許出願網の事例分析
 - コモディティ商品を事例とした戦略的特許出願網の構築手法開発

第4期テーマの発展的な継続も



例えば、

- 「デザイン価値」の掘り下げ → コモディティ商品価値の向上
- 段階的発想法の他分野への応用 → 自社コア技術を用いた新規開発
- A Rの応用、A Iや資源提供機関の資源を使った新しい解析 → 先端技術トピックス

第5期参加申込みについて

■申込期間 :

- 2016年8月1日（火）～8月31日（木）

■申込方法

- 下記申込フォームをご利用ください。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/b044b744127111>

参加費

- INFOSTA 会員 維持会員機関所属者 : 5,000 円
- INFOSTA 特別会員機関所属者 : 10,000 円
- INFOSTA 正会員 : 10,000 円
- INFOSTA 準会員 : 5,000 円
- 後援機関（専函協、神資研）会員 : 20,000円
- その他一般参加 : 40,000 円

（新規INFOSTA入会者は、上記他に半期年会費5,500円が必要です。）

ご質問・ご相談については下記までお問い合わせください。

3i事務局:3i-office@infosta.or.jp

第5期 第1回研究会

■第1回研究会開催

■東京会場

- 日時：9月14日（木）13：15～17：00
- 場所：日本図書館協会会館 2F 研修室

■大阪会場

- 日時：9月19日（火）13：15～17：30
- 場所：大阪工業大学大宮キャンパス1号館8階情報演習室1



主催：一般社団法人情報科学技術協会

協力：国立研究開発法人科学技術振興機構